



USER GUIDE

胸腔ドレナージ ・ 胸腔穿刺トレーナー

品番:160230

インデックス

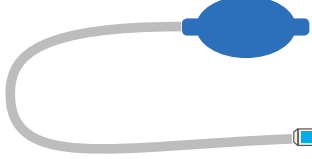
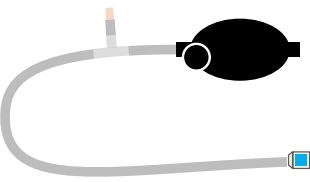
商品構成	3
安全と清掃の手引き	4
パッド（消耗品）について	5
セットアップ	6
• トルソからスキンをはずす	6
• パッドに肋骨を取りつける	7
• パッドをトルソに取りつける	8
• 胸腔穿刺パッドを取りはずす	10
• 胸腔穿刺パッドを取りつける	11
• タンクに水を注ぐ	12
• 胸腔穿刺用ポンプをつかう	13
• 呼吸性変動用ポンプをつかう	14
使用後の清掃と保管	15
• タンクから水を抜く	15
• 肺と横隔膜を取りはずす / 取りつける	15

TAKE A LOOK
AT OUR VIDEO



VISIT THE WEBSITE
limbsandthings.com
OR
YOUTUBE CHANNEL
youtube.com/limbsandthings

商品構成

トルソ(本体) 	胸腔穿刺パッド(左右各1) 160231 	胸腔穿刺ドレージパッド アドバンス(2枚) 160232 	胸腔穿刺ドレージパッド スタンダード(2枚) 160234 
胸部肋骨フレーム (左) 160235 	胸部肋骨フレーム (右) 160237 	胸腔ドレージ用肺 (2個) 160238 	胸腔ドレージ用横隔膜 (2個) 160239 
胸腔ドレージ用肋骨(12本) ※うち4本はスペア 160240 	水性潤滑剤 100293 	呼吸性変動用ポンプ 	胸腔穿刺用ポンプ 
スリット付き固定ネジ(12個) ※うち2個はスペア 	固定ネジ回転キー 	キャリーケース 	ARTマット(胸腔穿刺ドレーナー用) 160132 ※別冊ガイド参照 (折り曲げ厳禁) 

安全と清掃の 手引き

シミュレーターを使用される前に、この安全の手引きを確認してください

DO's



- このガイドのすべての指示に従い厳守してください。
- すべての警告に注意してください。

- 製造元指定の消耗品に限り、使用できます。



- 製品は破損や故障した場合は製造元での修理が必要となります。
- 購入された販売店までお問合せください。

- 柔らかい布やスポンジを、中性洗剤を混ぜたお湯につけ、しっかりしぼった後、やさしく拭いてください。



DON'Ts



- 熱源の近くに設置したり、炎にさらしたり、火の近くで使用したりしないでください。
- 本製品の近くまたは上で可燃性の溶剤を使用しないでください。

- 屋外での使用を禁止します。損傷が生じます。



- お客様のもとでの製品の分解や修理を禁止します。販売店から製造元に依頼をしてください。

- 子供の使用を禁止します。



STORAGE & TRANSPORTATION



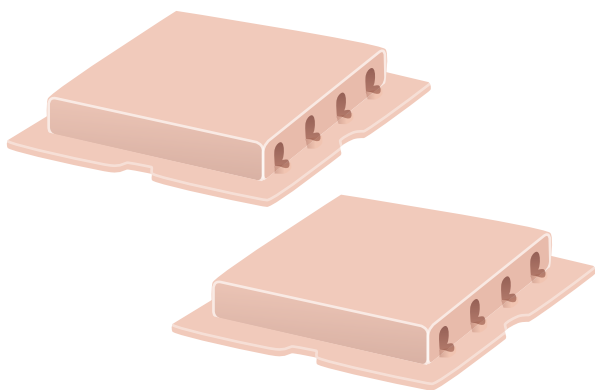
トレーナーや消耗パーツを含めると、ケースは重くなります。持ち運びには、気を付けてください。



ケガや製品損傷を防ぐため、輸送中や保管中に製品が適切に梱包、固定されていることを常に確認してください。

パッド(消耗品) について

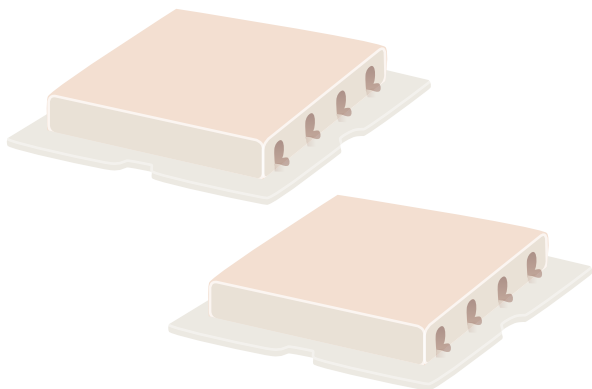
胸腔ドレナージパッド アドバンス



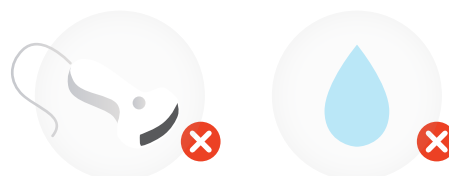
- ・ エコー対応
- ・ 液体使用対応(気胸/胸水)
- ・ リアルな挿入感(穿刺針、ガイドワイヤー、ダイレーター、ドレインチューブ)
- ・ 気胸や胸水時のオープン/サージカルテクニック対応
- ・ 縫合対応
- ・ セルフシーリング性がありガイドワイヤー穿刺は複数回使用可能
- ・ オープン/サージカルテクニックでの切開は単回使用
- ・ 呼吸性変動(第5肋間腔)の再現に対応
- ・ 推奨使用のカテーテルは12FG



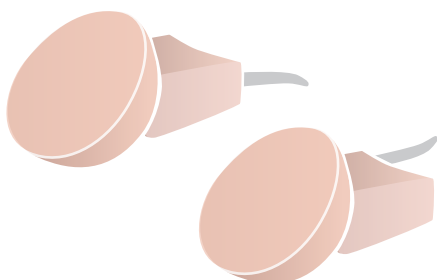
胸腔ドレナージパッド スタンダード



- ・ オープン/サージカルテクニック対応
- ・ 液体不使用のもとでのガイドワイヤーテクニック対応
- ・ エコー**非対応**
- ・ 液体使用**非対応**
- ・ 切開縫合に適した高耐久パッド
- ・ 鈍的剥離に適した胸壁
- ・ 穿通時の胸膜のリアルな感触
- ・ リドレッシング剤の貼り付け



胸腔穿刺パッド(左・右)

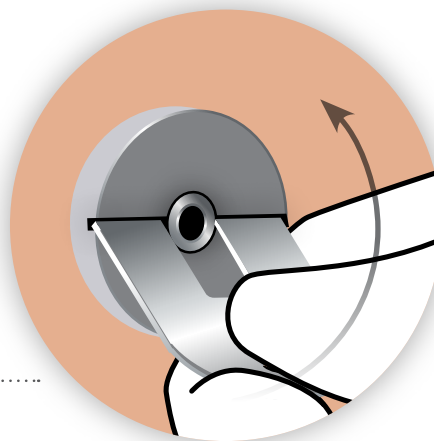
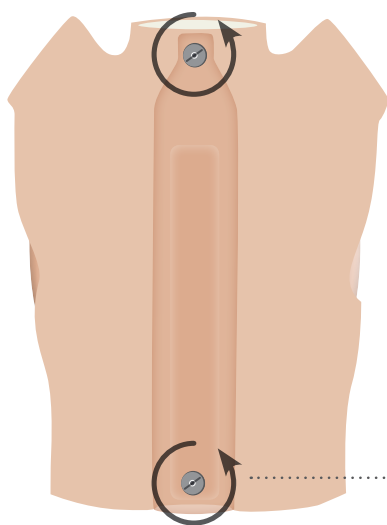


- ・ 脱気時のリアルな脱気音
- ・ 生食をいれたシリンジでの気泡の再現
- ・ 最良のパフォーマンスのため、使用直前に送気
- ・ 針先の細い針(21Gなど)の使用をおすすめ

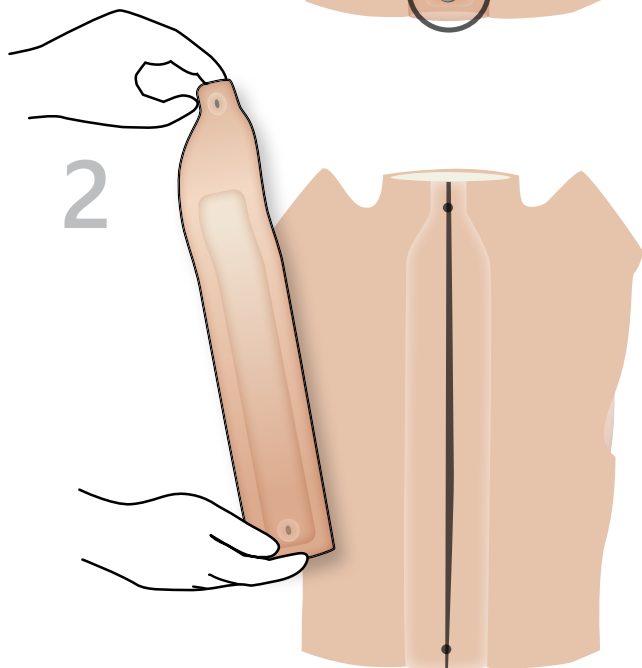
セットアップ

トルソからスキンをはずす

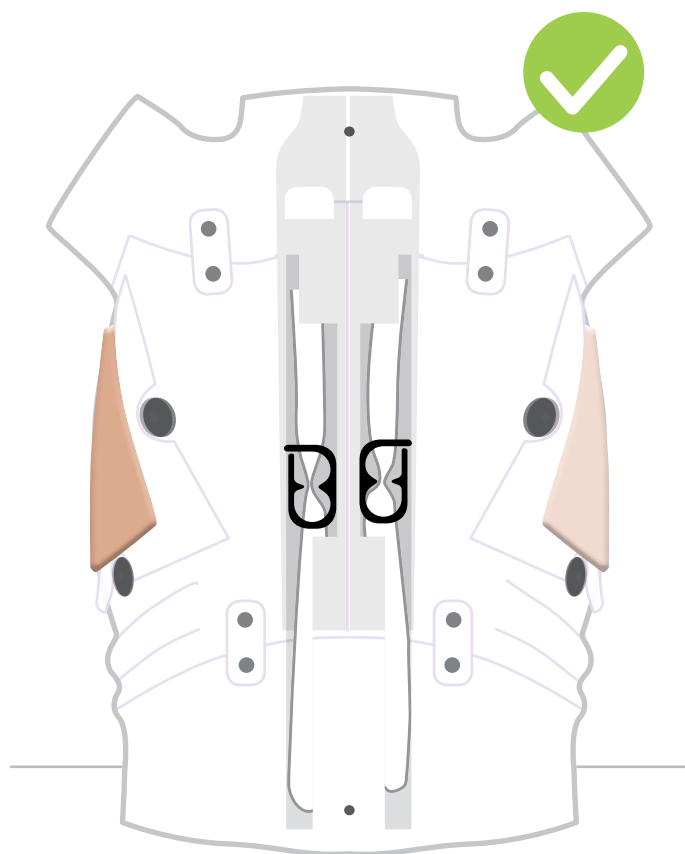
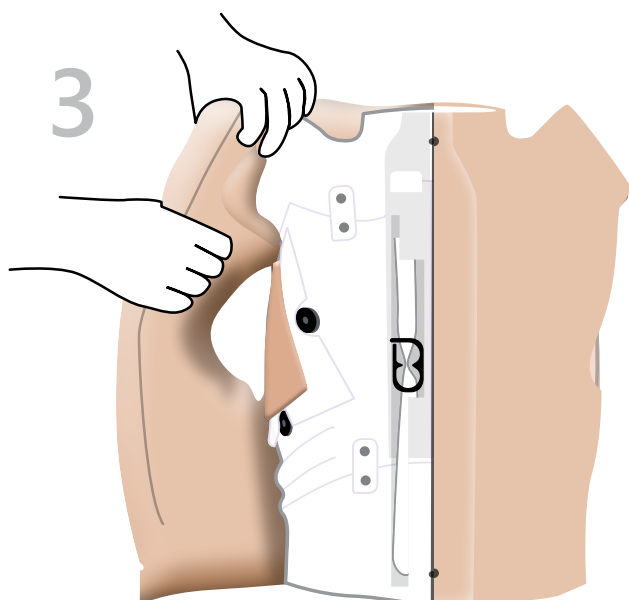
1



2



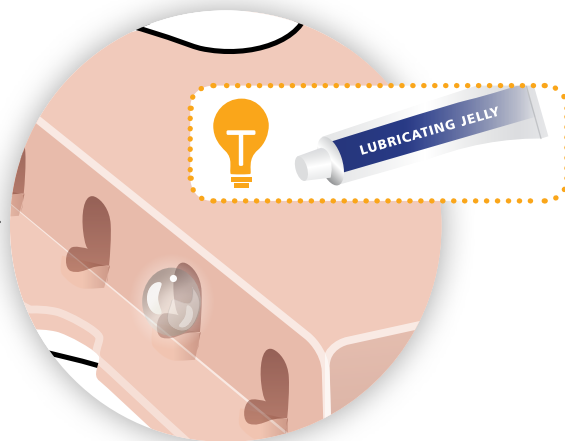
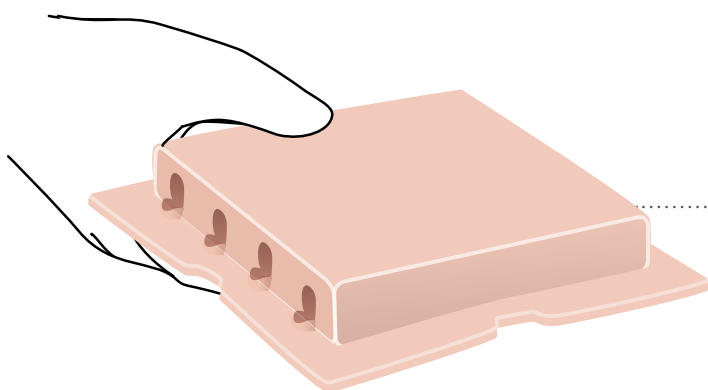
3



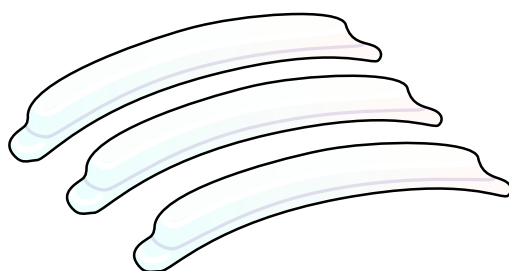
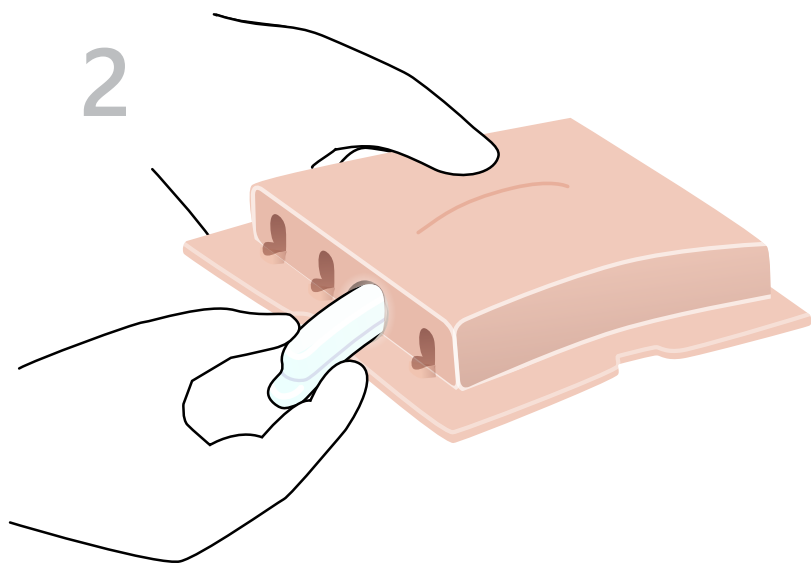
パッドに肋骨を取りつける

パッドがベタついているときは、拭き取ってからベビーパウダーをふることで、ベタつきがなくなります。同時に、肌に近い感触がえられます。人体に近い弾性を再現するため必要な油分で、不良ではありません。

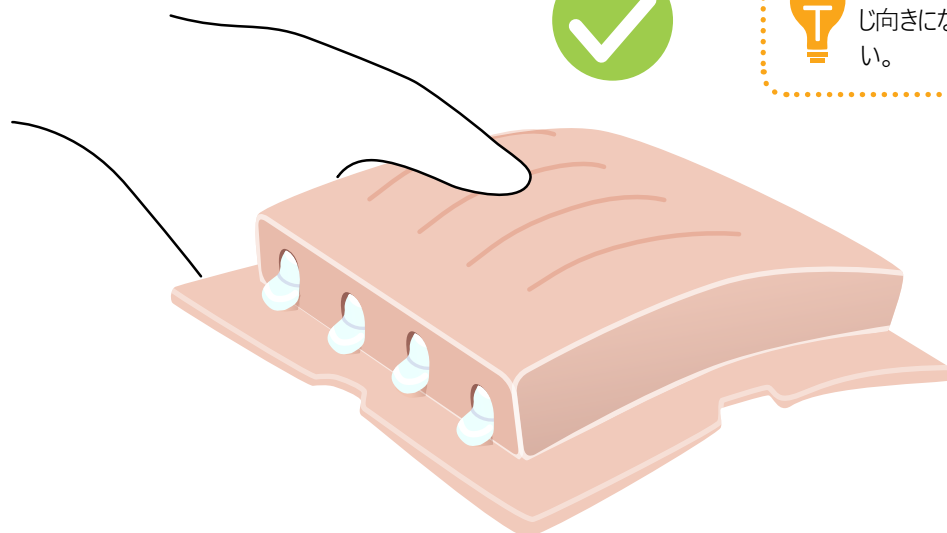
1



2



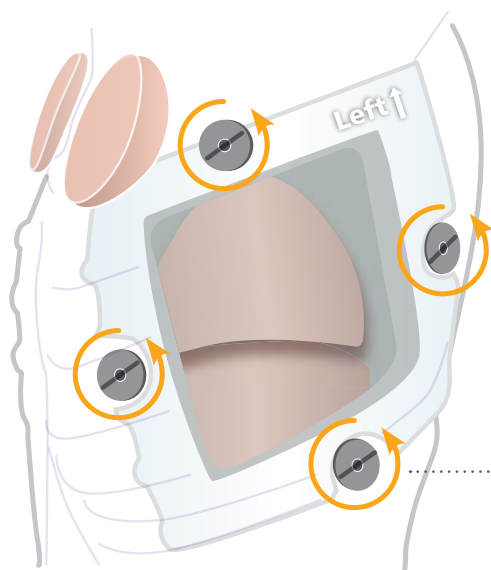
3



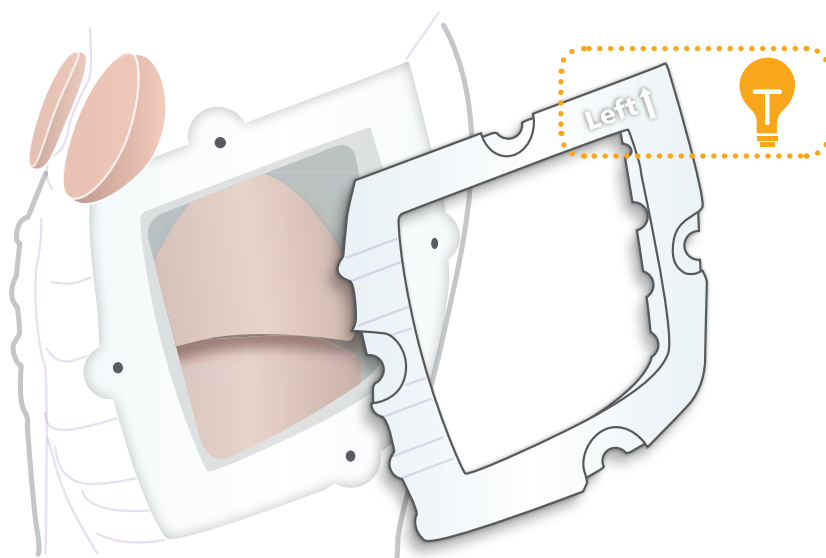
すべての肋骨のカーブが同じ向きになるよう、揃えてください。

パッドをトルソに取り付ける

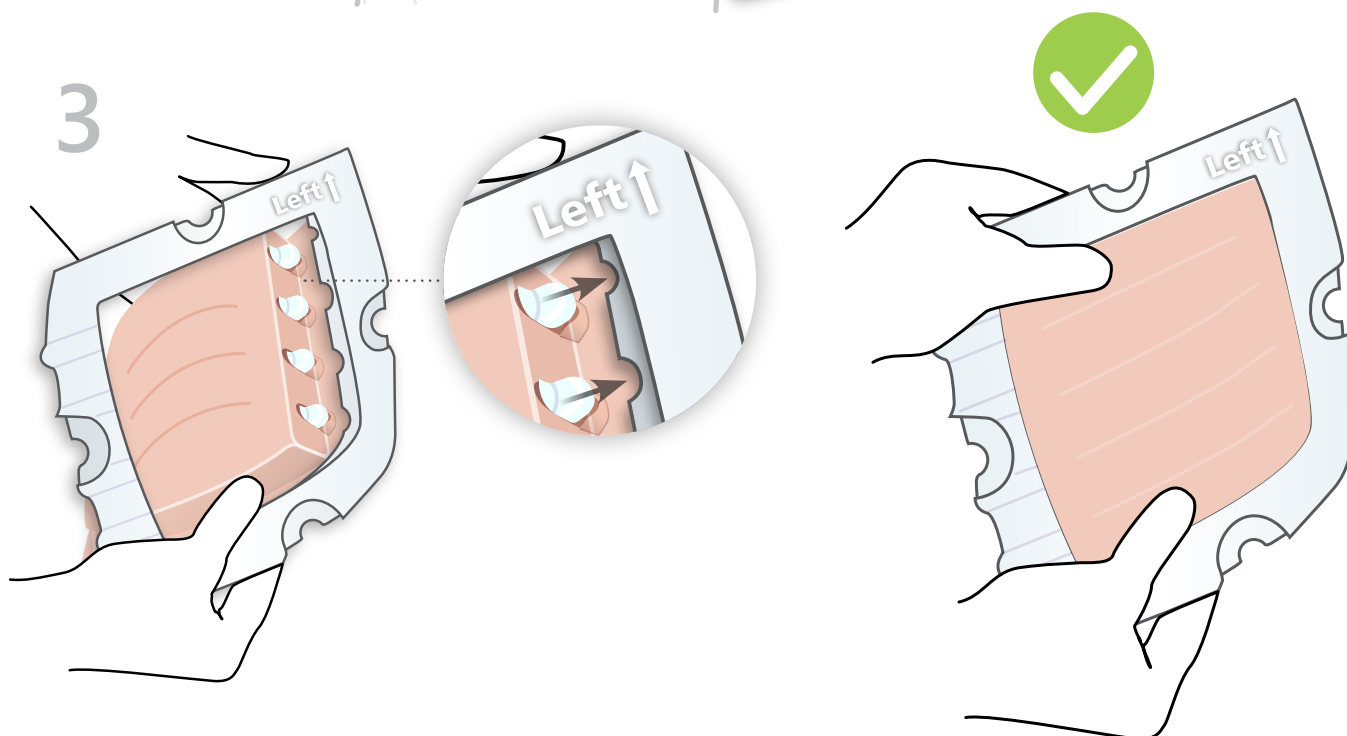
1



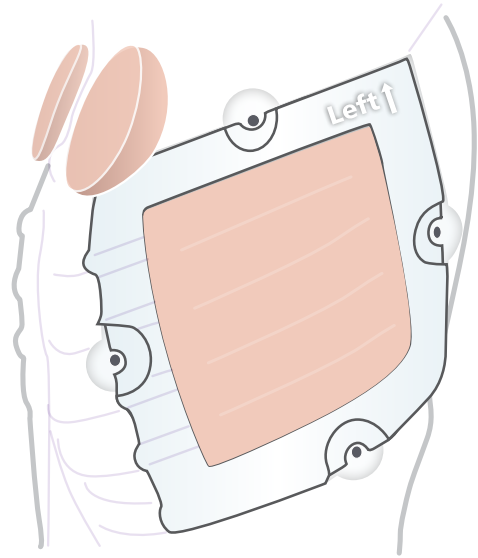
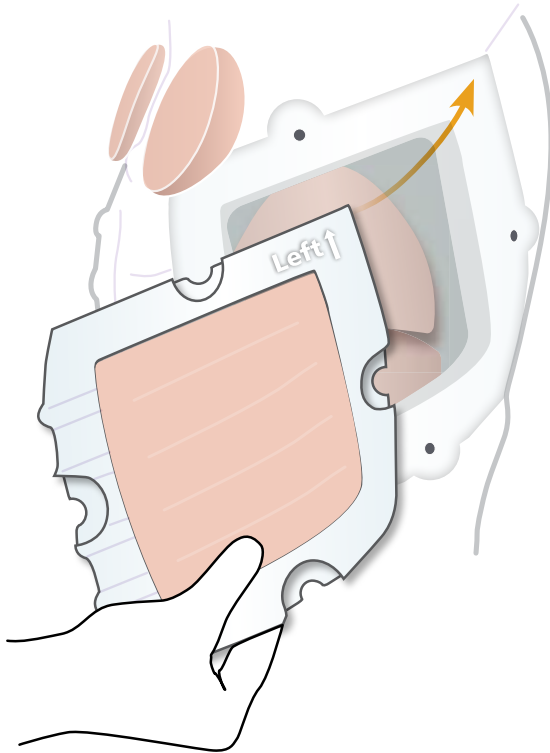
2



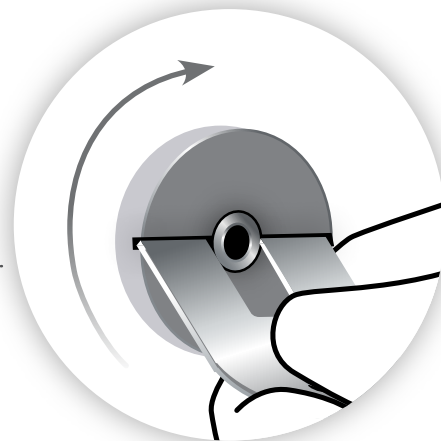
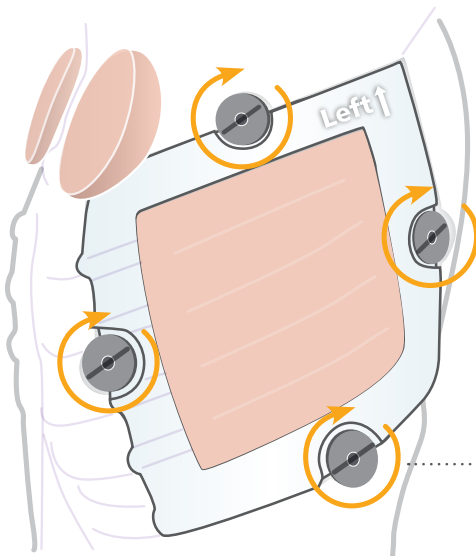
3



4

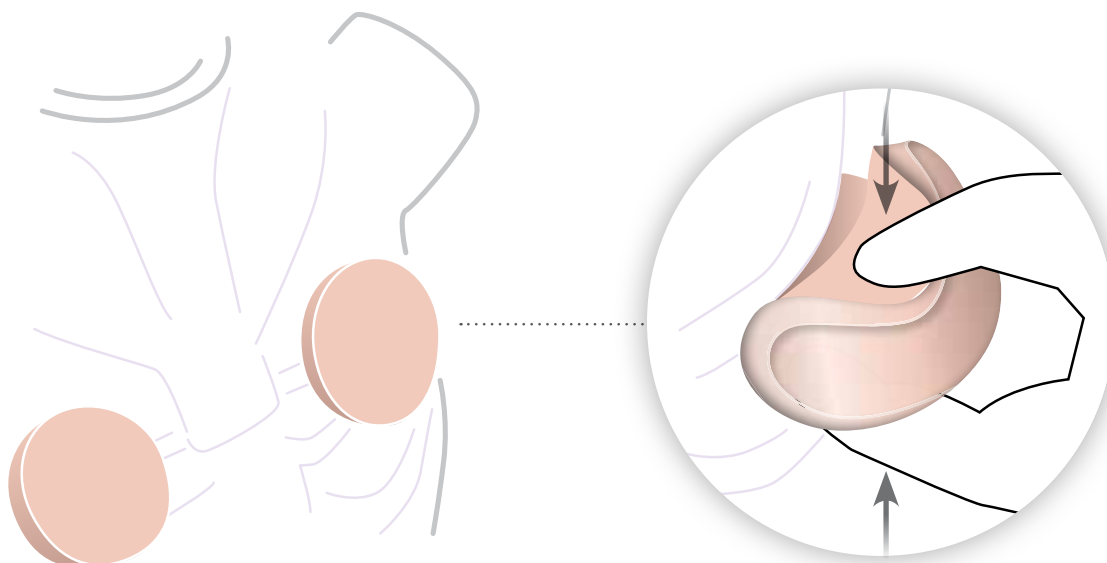


5

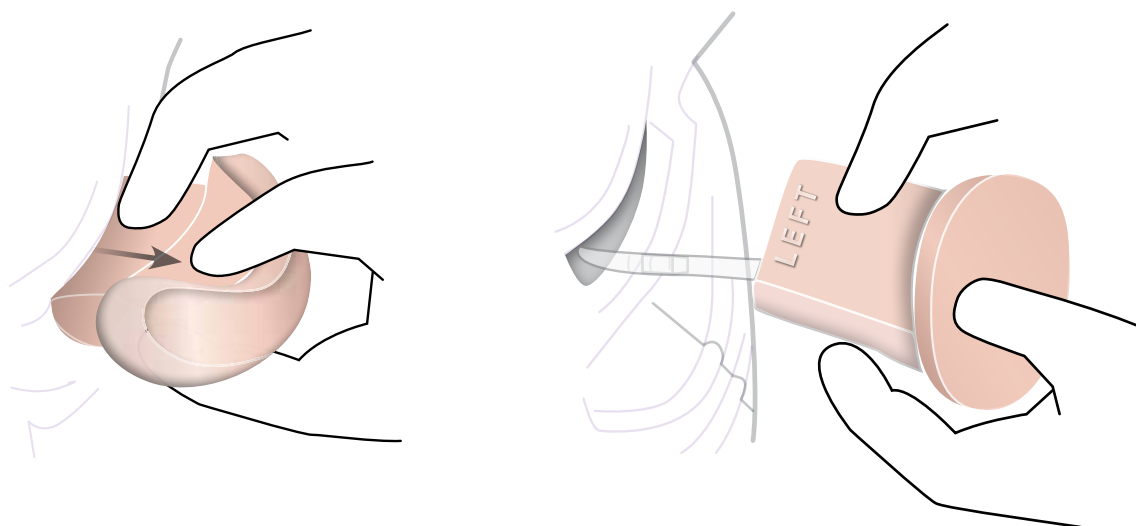


胸腔穿刺パットを取りはずす

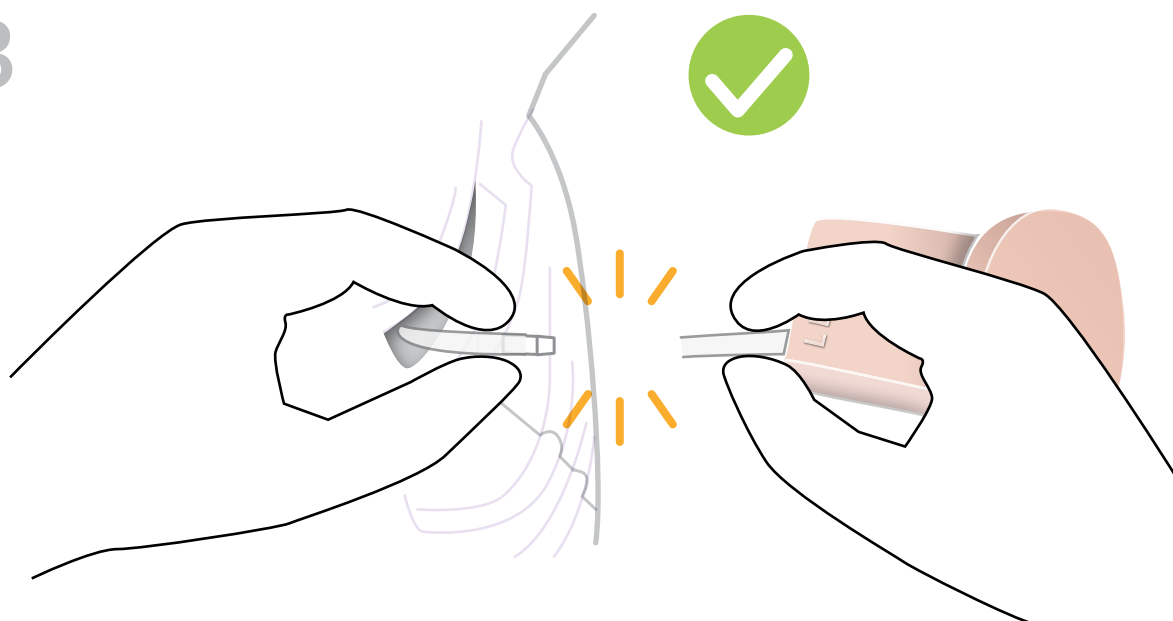
1



2

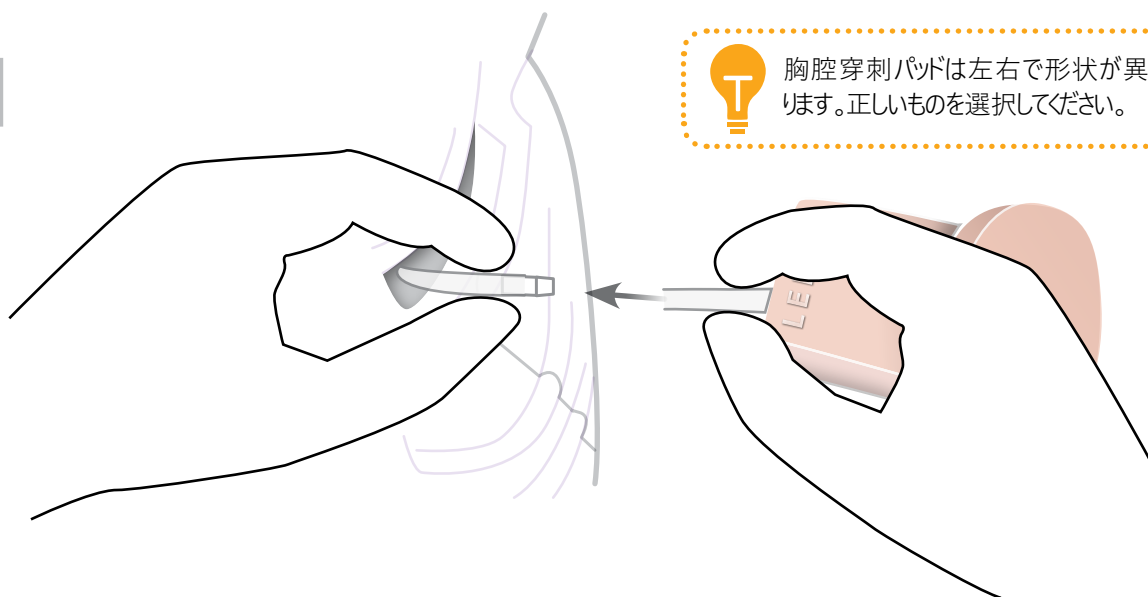


3

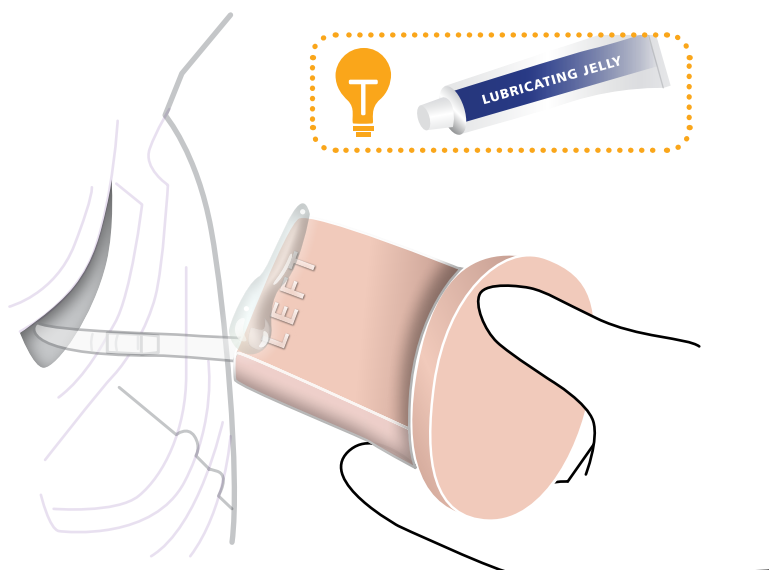


胸腔穿刺パッドを取りつける

1



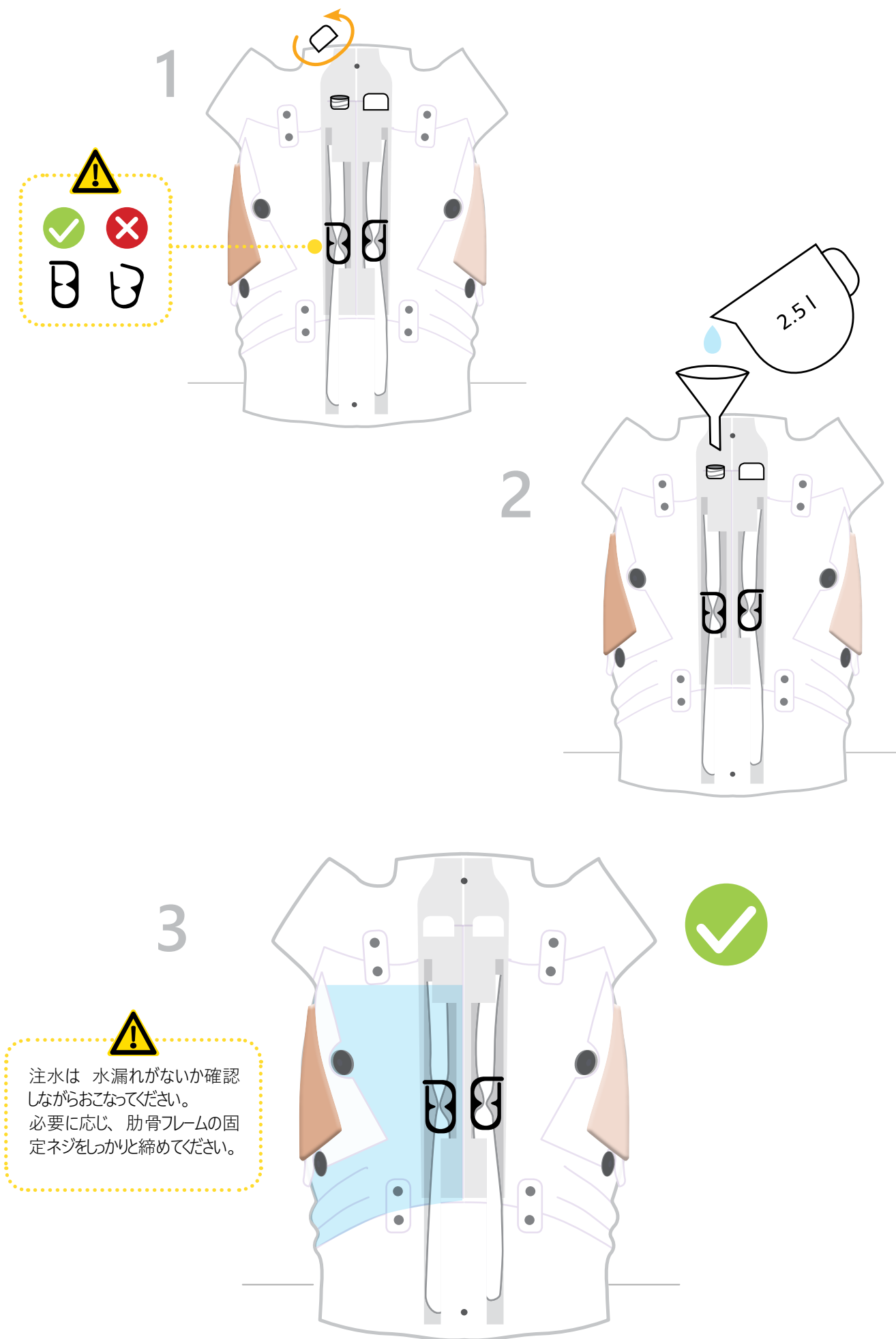
2



3



タンクに水を注ぐ

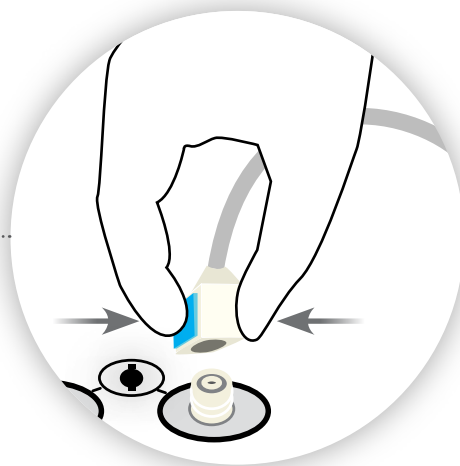
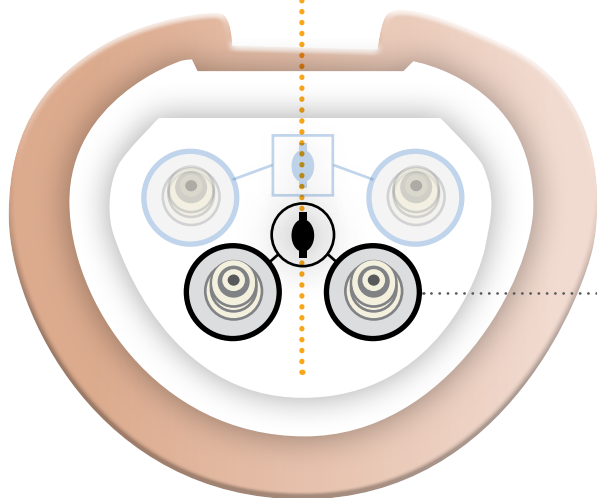


胸腔穿刺用ポンプをつかう

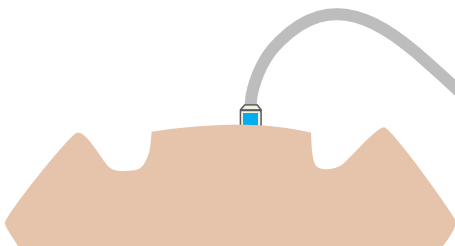
1



胸腔内は左右で独立した構造になっています。

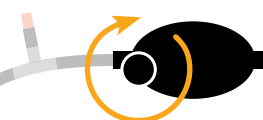
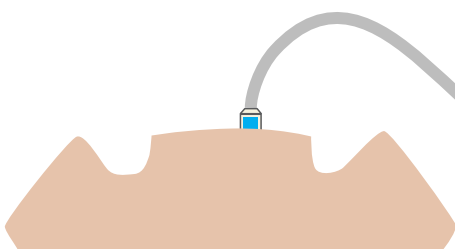


2



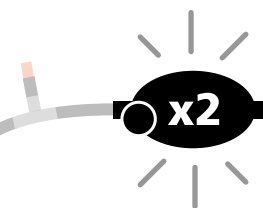
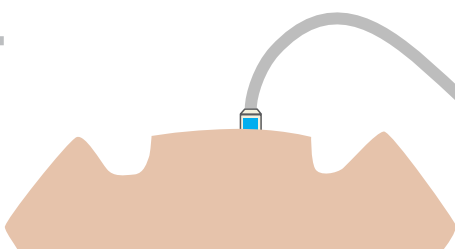
胸腔内の空気を抜く
(反時計回り)

3



胸腔内の空気を送る
(時計回り)

4



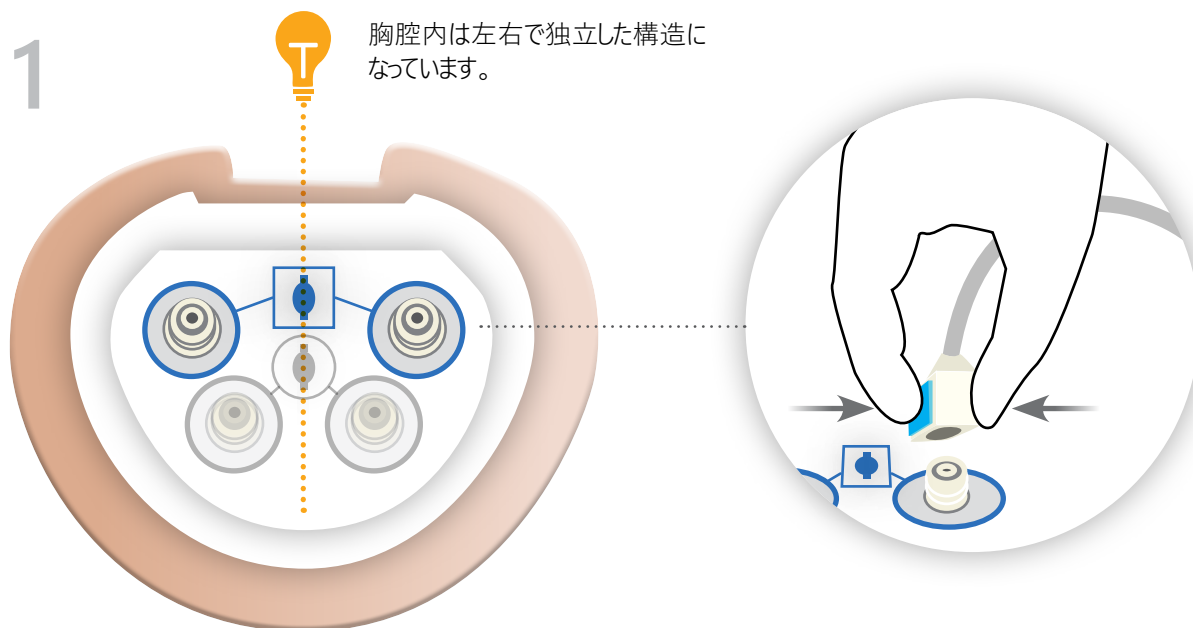
加圧は2回まで



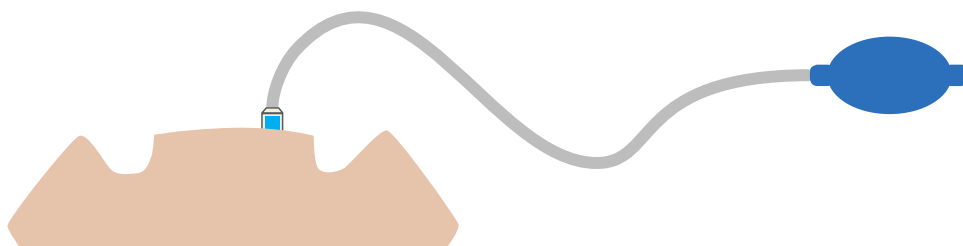
胸腔穿刺パッドは、加圧のしすぎで、
破損しますので、注意してください。

呼吸性変動用ポンプをつかう

1

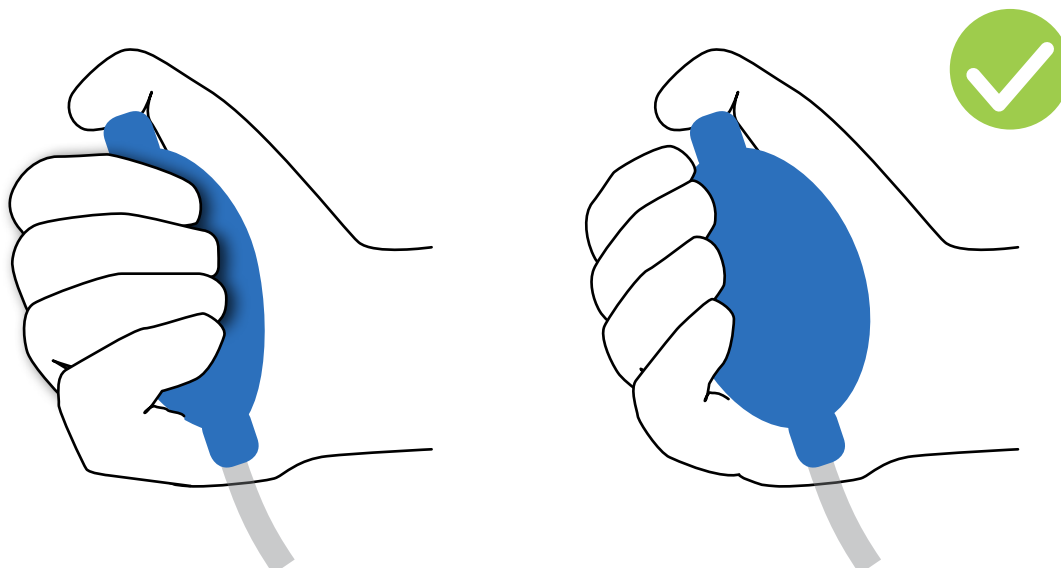


2



呼吸性変動の再現：親指を正しい位置に保ちながら、ポンピングを繰り返すことで液面が上下します。
咳嗽時のエアリーク：親指を注入口の上に置いたままポンプを強く握ります。

3



使用後の 清掃と保管

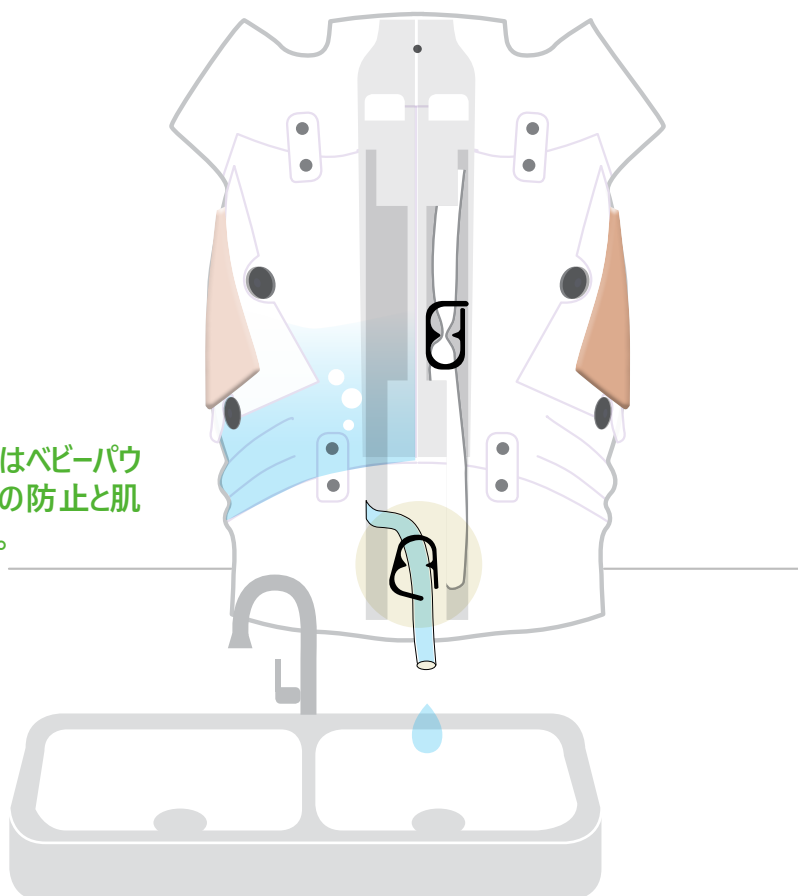
タンクから水を抜く



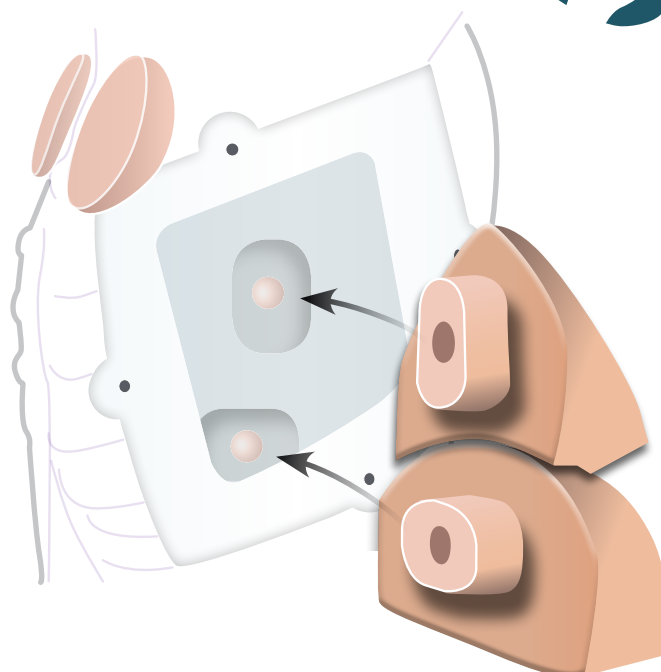
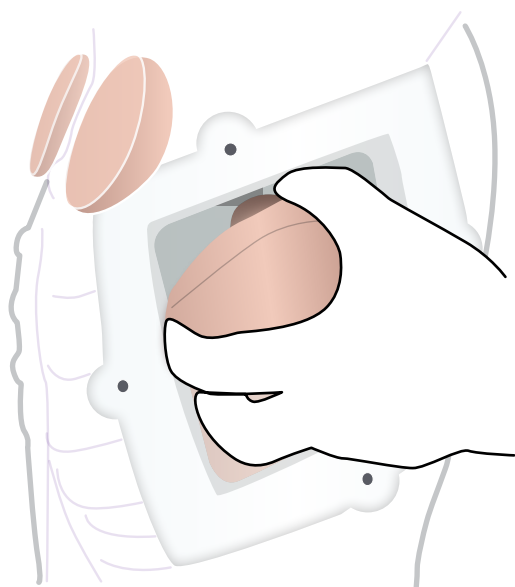
乾かして保管する



乾いたら、パッドやスキンにはベビーパウダーをふることで、べたつきの防止と肌に近い感触がえられます。



肺と横隔膜を取りはずす / 取りつける



160100
エコーガイド
腹腔穿刺トレーナー



160000
腹部診察
トレーニングモデル



Part No: 365-969

2023年12月 第2版
© 2023 Limbs & Things

NLS 日本ライトサービス株式会社
Nihon Light Service, Inc.
医学教育機器事業部

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-3-9 ツインビュー御茶の水2F

☎ 03-3815-2354

☎ 03-3818-6843

✉ igaku@nlsinc.co.jp

🌐 www.medical-sim.jp